



田島ダム・旧針生発電所調査の進ちよく状況は

町長＝事業の採算性・地域波及効果を調査

問 現段階での調査状況と水力発電の実現性は。

町長 田島ダムと針生地区で

地形、流量、電力の需給調査等を実施しました。今後、施設面や手続き等の課題抽出や建設費、全体的な事業採算性、地域への波及効果など、詳細な調査を進めていきます。

問 館岩、伊南、南郷地域で水力発電の実現化に向けた調査をすべきでは。

町長 現在実施中の調査事業を完了してから、次のステップとして検討します。

問 「自然エネルギーを推進する町」として、他の自治体の見本となるよう

な自然エネルギー政策を進めるべきでは。

町長 資源的に無尽蔵といわれるもの、気象天候に

影響されるものなど、長所・短所を持つている自然資源を複合的に取り入れるため、国の動向を見極め積極的に進めます。



調査中の旧針生発電所の取水口

子どもたちの教育環境のさらなる充実を

教育長＝情報活用能力を育成

問 学校行事の中で御蔵入交流館を利用する回数とその内容は。

内容は。

教育長 公演事業や各種発表会

は8回で、内容は演劇鑑賞教育、郡内小中学校の合唱祭、合奏祭、学習サポート事業全体勉強会です。そのほか、職場体験や家庭科の乳児とのふれあい教室で13回の利用です。

教育長 図書館（御蔵入交流館）を利用するため、スクールバスや町のマイクロバスで送迎し、

公共施設を使う際のマナーや目的に応じた情報を選ぶ情報活用能力の育成をしています。また、毎年新1年生全員に図書館利用カードを配布しています。

問 学校の授業の一環として、子どもたちの「知」を

その他の質問

・「集落カルテ」による分かりやすい事業計画・展開を